

ポラスグループ

第2回

# おえかきコンクール開催 応募総数808点

ポラスグループが開催した「第2回ポラスグループおえかきコンクール」の各賞が決定した。

未就学児を対象とした「第2回ポラスグループおえかきコンクール」の作品募集を4月1日から開始。締切の8月31日まで、全国から前回は上回る808点(有効作品

数804点)の応募があった。おえかきコンクールのテーマは「住んでみたい夢の家・街」。

9月11日に行った審査により、「越谷市長賞」「審査員長賞」をはじめとする計225点の作品が入賞した。

ポラスグループの中内晃次郎代表は次のようにコメントをしている。

「おえかきは、休園中や外出自粛期間でも自宅でできるため、今回も多くのお子様たちから、色とりどりの、大人では考えもつかない自由な発想で描かれた作品が808点も寄せられました。ひ

とつひとつの作品にはま

さに「夢の家・街」が生き生きと表現されており、一生懸命、思い思いに描いているお子様たちの姿が目につかび、大変ほほえましい気持ちです。このコンクールを通して子どもたちの創造力や表現力の成長に繋がればと願っております」

また、次のような審査員総評があった。

「この作品もクリエイティブで、大人の発想を上回る作品がたくさんあり、多様な感性を感じる

ことができました」

「住まいや街は、社会を見る身近な出発点だと思います。自分が住む家や街に関心を持つことで郷土愛やシビックプライドを育てていただきたいと思ひます」

「第2回ポラスグループおえかきコンクール表彰式」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としている。

作品の展示会は、10月31日～11月3日、越谷市中央市民会館で開催。特別賞受賞作品は次の通り。

通り。

越谷市長賞Ⅱ「未来の巨大なキャンピングカーハウス」四枝祥理さん(4才)、審査員長賞Ⅱエレベーターのある家」奥村聡太さん(5才)、越谷市住まい・まちづくり協議会賞Ⅱ「海の中に建つお家」近藤愛椰さん(5才)、越谷美術協会賞Ⅱ

「ミックスジュースのまち」伊藤紗月さん(6才)、ポラス審査員賞Ⅱ「おはなのうち」岩崎虹心さん(5才)



「おえかきコンクール」審査風景